専門分野			
情報学基礎、計算基礎			
研究課題			
情報学基礎理論、計算機システム、ソフトウェア、情報ネットワーク			
教育活動			
担当授業科目(学部)			
平成 28 年度 情報活用基礎 A・B、情報基礎演習 B、コンピュータネットワーク論 A・B、ネットワーキング応用演習、ソフトウェア設計法、プログラミング、プログラミング演習、Web プログラミング演習、専門演習、卒業研究 平成 27 年度 情報活用基礎 A・B、コンピュータネットワーク論 A・B、ネットワーキング演習 II、ソフトウェアデザイン、Web 設計、プログラミング、プログラミング演習、情報処理演習 II、演習 A・B			
担当授業科目(大学院)			
事項	年月	対象者	概要
教育方法の実践例			
ICTを活用した教育改善	平成 23 年 4 月～ 平成 28 年 3 月	授業受講生	コンピュータネットワーク論 A およびコンピュータネットワーク論 B ではサーバ上に資料を電子化しておくことによって学生の自学自習を促し、授業への理解度も向上を図った。
ネットワーク型教育支援システムを利用した理解力の向上の試み	平成 24 年 4 月～ 平成 28 年 3 月	授業受講生	「情報活用基礎 A」および「情報活用基礎 B」の授業において、ネットワークを利用した教育支援システム C-Learning を活用して、出席および課題の提出を行い、学生からの質問にも対応し、きめ細やかな指導を行った。C-Learning を活用して学生の理解度も図ることができた。
実践的プログラミング教育への取り組み	平成 23 年 4 月～ 平成 26 年 3 月	授業受講生	演習 A の授業では、MITメディアラボで開発された Processing という環境を用いて、視覚的に結果を表現することによってプログラミングの理解を早めることに努力した。
モデル検査ツールを利用した形式的論理の理解力の改善	平成 24 年 4 月～ 平成 26 年 3 月	授業受講生	インペリアル・カレッジ・ロンドン大学が開発したモデル検査ツール (LTSA) を利用して、システムの振る舞いを可視化してみせることによって難解な形式的設計手法の理解に役立てた。
様々なプログラミング環境を利用したシステム開発方法の修得のために取組	平成 24 年 4 月～ 平成 28 年 3 月	授業受講生	演習 B の授業では、Processing や実用的な 3D ゲーム制作エンジン Unity やワンボードマイコンや JavaScript のゲームエンジンなどの様々な開発環境を用意し、学生の興味のあるシステム構築環境を準備することによって開発意欲の持続は図り、システム構築のために知識と技術の修得に努力した。
プログラミング力向上のための取り組み	平成 28 年 4 月～現在	授業受講生	プログラムの実行結果が視覚的に表現される Processing および開発環境 Unity を専門演習の授業で取り入れ学生達のプログラミングスキル上達のために努力した。
PaaS 系 Web プログラミング環境を利用した Web+DB サイト構築のための授業への取り組み	平成 28 年 4 月～現在	授業受講生	本年度より、クラウド上の開発環境 (PaaS) を演習に取り入れ、新しい開発環境に適應できる教育の努力した。

作成した教材・資料集				
その他教育活動上特記すべき事項				
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表 ・演奏会等の名称	単共 の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名 前、曲名、担当頁、概要など
著書・訳書・CD等				
学術論文				
CSP理論における遷移と拒否集合の削除による 形式仕様の導出	単	平成25年12月	帝塚山学院大学人間科学部研 究年報	P.1-13
並列処理プログラミング教育におけるScratchの 可能性についての考察	単	平成28年12月	帝塚山学院大学人間科学部研 究年報	P.33-49
研究報告書				
教育機関におけるクラウドコンピューティングの 実用性の検証	共	平成24年12月	帝塚山学院大学 平成23年度 教育力向上に関する共同研究 報告書	原邊 祥弘、戸上 良弘、喜家村 奨、 吉田大介 P.33-40
教育機関におけるクラウドコンピューティングの実 用性の検証 ークラウドの導入と今後のICT活用についてー	共	平成25年12月	帝塚山学院大学 平成24年度 教育力向上に関する共同研究 報告書	原邊 祥弘、戸上 良弘、喜家村 奨、 吉田大介 P.75-83
プログラミング教育の指導力の向上を目指した教 員研修	共	平成28年11月	日本情報科教育学会 第7回研究会研究報告書	喜家村 奨、高橋 参吉 P.15-20
学会発表				
CSP理論における遷移と拒否集合の削除による 仕様プロセスの導出	単	平成26年5月24 日	CSP研究会	
高等学校におけるプログラミング教育について ～Scratchの並列処理～	単	平成29年3月18 日	日本情報科教育学会 近畿・北 陸支部	
演奏会・発表会				
その他の研究発表、演奏				
その他の著書、訳書等(雑誌原稿等を含む)				
入門 情報リテラシー Office 2013/2010 対応	共	平成27年	コロナ社	高橋 参吉(監修)、喜家村 奨、戸上 良弘、原邊 祥弘、吉田 大介
研究助成金の受給状況				
科研費の採択				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		研究代表者・分担者の区別	
	支給額		支給年度	
その他の外部資金による活動				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		研究代表者・分担者の区別	
	支給額		支給年度	

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
学内委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
平成 25 年 4 月～現在		ICT センター泉ヶ丘キャンパス サブセンター長		
平成 25 年 4 月～現在		大学共通教育委員会 委員		
平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月		大学メディアセンター長		
平成 23 年 4 月～現在		AO入試委員		
平成 28 年 4 月～現在		生涯学習センター委員		
社会活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他、学会や学術的団体での活動、社会活動上特記すべき事項				
平成 27 年 8 月 21 日 教員免許状更新講習 情報選択 3 アルゴリズムおよびプログラミングに関する講習 担当				
平成 28 年 8 月 28 日 教員免許状更新講習 情報選択 1-2 アルゴリズムおよびプログラミングに関する講習 担当				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		